

けやきっ子

四日市市立羽津北小学校

平成29年4月11日発行

No. 1



文責：校長 野口 裕

はじめまして、よろしくお願いします。

この4月よりお世話になることになりました、校長の のぐち ゆたか 野口 裕 です。

本年度も昨年度に引き続き、学校だより「けやきっ子」を発行していきたいと思います。「けやきっ子」では、学校や子ども達の様子、校長としての考え方等の内容を中心に掲載してまいります。また、教頭から発行いたします「はづきただより」については、行事予定など保護者のみなさんへのお知らせを中心に掲載してまいります。

第1号では、先日の入学式で保護者の皆様に向けて話したことを掲載させていただきます。

学校といたしましてお願いしたいことは、親として子ども達に手を差し伸べて助けていただくのではなく、これまでに身につけてきた子ども達の力を信じ、「支える」「後押しする」「見守る」スタンスで協力していただきたいということです。

小学校は、幼稚園・保育園とは違う規律ある生活になります。1年生の児童にとっては心身ともに疲れるものになるでしょう。その心身の状況が最もよく分かるのが、「学校への出がけ」と「学校から帰ってきた直後」です。その時にゆったりと親子のコミュニケーションをとっていただくことが何より重要なことだと思います。「親として知りたいことを聞き出す」のではなく、子ども達が「話したいこと」「聞いてほしいこと」があった時に、いつでも聞き入れてもらえる環境を整えていただくことが大切だと思います。保護者の方が聞き上手になっていただくことで、子ども達は学校のことをどんどん話しますし、子ども達を通じて学校の様子もよく分かっていただけたと思います。

学校といたしましては、子ども達が元気で楽しく学校生活を送れることが何より重要なことと考えています。そのためには、保護者の方と学校が同じ方向で子育てを行っていく必要があります。今後、子ども達のことでは分からないことや、不安に思うことがあった場合には、ご遠慮なく担任までご相談くださいますようお願いいたします。

この内容につきましては、是非、在校生の保護者の皆様にもご協力いただきたいと思いますと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

なお、学校づくりビジョンにつきましては、4月22日（土）の授業参観後に予定されております説明会の場で詳しく説明させていただきます。

元気いっぱいの1年生 100名が入学しました。



先日、入学式が行われ、100名の子ども達が入学してきました。しばらくは、お兄さんお姉さんのお世話になることも多いと思いますが、小学校での生活に早く慣れて、元気に楽しく過ごしてほしいと思います。

とくに、朝は班長や高学年が、1年生に気を配りながら集団登校をしてくる姿が地域でも見られると思います。お見掛けになられた時には、子ども達への優しい声かけをどうかよろしくお願いします。